

1 沼田市の子どもたちに伝えたい、学校教育における取り組み

ただいまの 釘宮 さわ 議員のご質問にお答え申し上げます。

沼田市の子どもたちに伝えたい、学校教育における取り組み、についてではありますが、少子化及び人口減少が進む中、本市におきましては、未来を担う子供たちが、自分の生まれ育ったふるさと沼田を知り、よさを学ぶことで、地域を愛し親しむ心、地域を誇りに思う心を育むことを目的に、「ぬまた未来創造学」という、ふるさと学習を推進しているところであります。

具体的には、発達段階に応じて学びを工夫し、幼稚園では、地域の農園で様々な果物を収穫するなどの体験活動を充実させております。

小学校においては、４年生全員が参加する「たんばら・森^{もり}林の学校」のほか、郷土の歴史上の人物に係る劇の創作、地元の高校と連携した野菜の栽培、棚田に関わるカワニナの育成や米づくり、天狗面の色付けなど、従来の活動を見直し、学習活動の充実を図っております。

また、中学校においては、地元の観光施設の活性化に向け、関係機関の指導を仰ぎながら、ポスターやリーフレットを作成したり、本市の現状と課題に対する調査活動を踏まえ、市長とふらっとークなどの機会に改善策を提言したりするなど、体験的な学びの充実に努めているところであります。

釘宮 議員のおっしゃるように、今後も「沼田市の魅力や将来の問題」を自分事として捉え、「ぬまた未来創造学」における体験的・探究的な学びを中心に解決策等を考えることで、子供たちの夢や豊かな感性を建設的な提言に結び付け、本市のまちづくりやひとづくりに反映していけるよう、引き続き、学校・家庭・地域とが連携・協働し、学びの充実を図ってまいりたいと考えているところであります。

以上申し上げまして、釘宮 さわ 議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。